

令和5年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

兵庫県

行事名称	第70回文化財防火デーに伴う消防総合訓練
実施期間・日時	令和6年1月21日(日) 9:30~10:00
実施場所	兵庫県三木市吉川町福吉261 姑射山(こやさん) 東光寺
主催者	東光寺、三木市消防本部(署)、三木市消防団

■実施内容

訓練の想定

墓参りの火の不始末から山林火災が発生。火炎が強風に煽られ延焼拡大し、本堂へ延焼する恐れありの想定。

訓練の内容

東光寺住職が火災を発見。通報後に宝物を搬出。その後、消防署・消防団による放水訓練を実施。

参加者及び役割分担

東光寺(1名): 火災発見、通報、宝物搬出、あいさつ
 三木市消防署(6台・14名): 統括指揮、放水訓練、講評
 三木市消防団(2台・12名): 放水訓練、あいさつ
 三木市教育委員会(1名): 現場立会い

特に工夫した点

- 消防署及び地元消防団が出動し、現場での連携を確認すると共に迅速かつ円滑な消火活動を実施。
- 訓練終了後に予防課員による建物防火査察を実施。

問題点・課題

- 消防署と消防団の連携については概ね良好でした。
- 地元消防団が放水のため、池から取水しようとしたが水量が少なくなっており可搬式ポンプの搬送及び設置位置に苦慮していた。実災害時は部隊を増強し他の消防水利からの取水も必要だと思われます。

その他

三木市消防本部では毎年1月26日の文化財防火デーにあたり、管内各地に存在する文化財を火災等の災害から保護するとともに、災害時の被害軽減と消防署員・団員の円滑な初動体制の確立、並びに市民に対する文化財防火デーの趣旨と火災予防の徹底を図ることを目的に消防訓練を実施しています。

訓練風景



消防車からのホース搬出風景



駆け足によるホース搬送



放水訓練風景(1)



放水訓練風景(2)